

竹馬会情報紙

ホームページアドレス
http://www9.ocn.ne.jp/~cihkuba/



竹馬会キャラクター
なべムシ君

GIHAD (北九州市) が2年ぶり5回目の優勝

去最高の119チームの申込みがあり、運よく出場権を獲得した78チームが、まずは決勝トーナメント進出を目指しましたが、勝ち進んだ16チームのほとんどは常連チームでした。

毎年、各企業等の協力を頂き開催できることを感謝すると共に、この日に合せて日程調整をしてくださる竹馬会会員のみならずにも感謝いたします。

もうしばらくはやめられそうにありませんので、もう少し頑張りましょうか！



今年も過去3年連続で決勝で敗れ、またしても優勝カップは関門海峡を渡ることが出来ませんでした。

第21回泥田バレーボール大会が6月7日に開催されました。午前中は曇り空で肌寒い感じでしたが、午後からは日差しも強くなり、熱戦が繰り広げられました。

決勝は2年振り5回目の優勝を目指すGIHAD(北九州市)と3年連続決勝進出で初優勝を目指すMAX(宇部市)の戦いとなりました。決勝戦にふさわしい好ゲームとなり、試合終了10秒前で25対25の同点、最後のポイントがGIHADに入り、MAXは3年連続で決勝で敗れ、またしても優勝カップは関門海峡を渡ることが出来ませんでした。



お疲れ様でした



八面山をバックに熱戦



開会式



当日早朝からの準備



1週間前

参加者からのお礼のメール



1週間後には泥田バレー会場の田んぼの整地作業。そのあと河川敷の草刈りもしました。



NO BORDER I II の川谷です！！
 毎年の事ながら、今回もこの泥田バレーに参加でき本当に幸せに思います！
 今回は、1チームが予選を通過し、『夢みただけだ！！夢じゃない！！』と本当に感激しました。
 この楽しい一日を過ごし、沢山の思い出ができるのは、皆さん、竹馬会の方たちのお陰だと思っております。
 本当に感謝、感謝の気持ちでいっぱいです。
 ありがとうございました。
 また、この時期に田んぼを快くお貸していただいた農家の皆さんにも、感謝の気持ちを伝えたいです！！
 本当にありがとうございました。
 今回、私にとって今迄が一番感動したのが、一人のスタッフの方から、『おっ！今年も来たか～！やっぱりお前たちのチームがいないと盛り上がらないんだよな～最後まで楽しんでいけよ～！』の一言でした。私は、参加させていただけるだけでも嬉しいのに、こうやって覚えてもらい、声を掛けてくれて、嬉しくて、嬉しくて！
 よっしゃ～！！って思っちゃいました！
 私！！本当竹馬会の皆さんが大好きです！！
 いつまでも、いつまでも、皆さんと繋がっていきたく、仲間になりたいくらいです(笑)
 長々と書いてしまいましたが、言いたい事はただ1つ！！
ありがとうございました！！大好きで～す！！
 来年も、また会えることを願って！
 NO BORDER 代表 川谷 啓香



右の写真を送り「声を掛けたのはこの写真を撮った人(川西浩司さん)ですか？」との問いに、「この方も気さくな方でしたが、昨年、私達が泥まみれして一緒に写真を撮った方です」との返事がきました。その人は、佐藤恒通ちゃん、あなたですね！

“SAN SUN カーニバル” 終焉！

合併以降、毎年開催が危ぶまれ、昨年は中止の噂も広がった「SAN SUN カーニバル」もとうとう今年は開催することができず、終焉を迎えることになったようです。
 今の不景気の中、企業からの協賛が見込めないのと、これまで主催してきた商工会も体制が変わり難しくなりました。これからは、コスモス園一本に絞って、三光を代表するイベントとして盛り上げるようになるのかもしれませんが。

今後の予定

今のところ、7月までの予定はありません。
 河川敷の草の伸び具合では途中で作業があるかもしれませんがその時はメールで連絡します。
 また、今年のコスモス園の計画次第では草刈りや、八面山の草刈等の動員があるかもしれませんがその時もメールで連絡します。